

札幌市がん検診のご案内

札幌市では、市内にお住まいで、職場等でがん検診を受ける機会のない方を対象にがん検診を実施しています。

◎各検診データにつきましては、札幌市が行う健康増進事業に活用する場合があります。

種類	対象年齢 ※受診日当日	検査項目	実施場所	自己負担額 (窓口でのお支払)
胃がん 検診	満50歳以上で 原則※偶数歳の方 (2年に1回) <small>※直前の偶数歳時に札幌市胃がん検診を受診していない奇数歳の方は受診可能です。</small>	胃部エックス線検査 問診	○地区会館等(町内会回覧板等で予約) ○各区保健センター(予約制) ○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1	1,100円
		胃部エックス線検査 (バリウム検査)	○実施医療機関※3	2,200円
		内視鏡検査 問診	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	3,200円 3,500円
大腸がん 検診	満40歳 以上の方 (1年に1回)	問診 便潜血検査(2日法)	○地区会館等(町内会回覧板等で予約) ○各区保健センター(予約制) ○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	400円
子宮がん 検診	満20歳以上で 原則※偶数歳の方 (2年に1回) <small>※直前の偶数歳時に札幌市子宮がん検診を受診していない奇数歳の方は受診可能です。</small>	①問診・視診・子宮頸部の 細胞診・内診 ②子宮体部の細胞診 (医師の判断により実施)	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	① 1,100円 ①+② 1,700円 ① 1,400円 ①+② 2,100円
乳がん 検診	満40歳以上で 原則※偶数歳の方 (2年に1回) <small>※直前の偶数歳時に札幌市乳がん検診を受診していない奇数歳の方は受診可能です。</small>	問診 乳房エックス線検査 (マンモグラフィ検査) 40歳代 2方向撮影 50歳代以上 原則1方向撮影 <small>※医師の判断により2方向撮影とする場合もある。</small>	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	2方向撮影 1,300円 1方向撮影 1,100円 2方向撮影 1,800円 1方向撮影 1,400円
		超音波検査 <small>※マンモグラフィ検査の受診時に、 超音波検査に同意した満40歳～ 満49歳の方が対象</small>	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	800円
肺がん 検診	満40歳 以上の方 (1年に1回)	①問診・胸部エックス線検査 ②喀痰細胞診 (問診の結果により実施)	○地区会館等(集団検診時、予約不要) ○各区保健センター(集団検診時、予約不要) ○北海道結核予防会札幌十字総合健診センター※2 ○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1	① 無料 ①+② 400円

その他の検査

胃がん リスク判定	満40歳の方 (生涯に1回)	問診 血液検査 ・血清ペプシノゲン検査 ・ヘリコバクターピロリ抗体検査	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	900円 1,000円
前立腺がん 検査	満50歳～満69歳で 原則※偶数歳の方(2年に1回) <small>※直前の偶数歳時に札幌市前立腺がん検診を受診していない奇数歳の方は受診可能です。</small>	問診 血液検査(PSA検査)	○北海道対がん協会札幌がん検診センター※1 ○実施医療機関※3	500円

●実施医療機関の予約連絡先

※1 住所:東区北26条東14丁目 ☎748-5522

※3 実施医療機関掲載ホームページ

※2 住所:北区北8条西3丁目札幌エルプラザ5F ☎700-1331

二次元バーコード



■検診に持参するもの 氏名、年齢、住所を確認できるもの(健康保険証等) ※胃がん検診(内視鏡検査)受診の場合は、健康保険証必須

■札幌市がん検診の対象者のうち、費用が免除される方【確認書類】

- 市・道民税非課税世帯の方【市・道民税課税証明書(18歳以上の世帯員全員分)、または65歳以上で保険料段階が第1、2、3段階の介護保険料納入通知書等】
- 生活保護世帯の方【生活保護受給証明書、生活保護世帯健康診査受診券】
- 満65～69歳の方で、後期高齢者医療被保険者の方【後期高齢者医療被保険者証、後期高齢者健診受診券】
- 満70歳以上の方【70歳以上であることが証明できるもの…健康保険証等】
- 中国残留邦人等支援給付世帯の方【本人確認証】

一般的なお問い合わせ:札幌市コールセンター(年中無休8時～21時) TEL 222-4894

担当:保健所健康企画課がん検診担当 TEL 622-5151、各区保健センター

詳しくはホームページをご覧ください

札幌市がん検診 検索 <https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/sapporosigankensin.html>



さっぽろ市
02-706-23-22
RS-2-14



がんは、早期発見すれば
90%以上が治ります。 ※1

ぜひ、この機会にお受けください。

あなたが受けるべきがん検診がわかります。 ※2
該当する年代をご覧ください。

札幌市

※1 ここでいう「治る(=治療)」とは、診断時からの5年相対生存率です。
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。

出典: 全がん協加盟施設の生存率共同調査(2004～2007年全症例)

※2 男性は40歳から、女性は20歳から、国によって対策型検診として推奨されているがん検診をご紹介します。

男性の方へ

40代



40代男性死亡原因1位が、**がん**になりました。

がんは高齢者だけの病気ではありません。40代はがんが増え始めるため、検診によって早期発見することが大切です。

40代男性の死亡者数ワースト5 (2018年)^{*3}

1位	がん	7,215人
2位	自殺	3,396人
3位	心疾患	2,630人
4位	脳血管疾患	2,030人
5位	不慮の事故	1,212人

- あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 大腸がん
 - 2 胃がん
 - 3 肺がん

50代

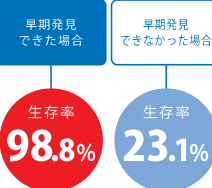


50代はそろそろ“がん年齢”。

でも、定期的な検診受診で、**自覚症状**が出る前にがんは**早期に発見**できます。

大腸がん・胃がん・肺がんは、早期発見によって80%以上が治癒します^{*5}。

発見時期による5年生存率
(大腸がんの場合)^{*5}



- あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 大腸がん
 - 2 胃がん
 - 3 肺がん

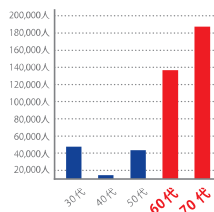
60歳以上



60歳を過ぎると、がんになる人は**激増**。毎年、**約15万人の60代男性が**、がんになっています^{*4}。

早期のうちは自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。だからこそ、検診による早期発見が大切。

年代別がんになる人の数
(男性)^{*4}



- あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 胃がん
 - 2 大腸がん
 - 3 肺がん

女性の方へ

20代
~30代

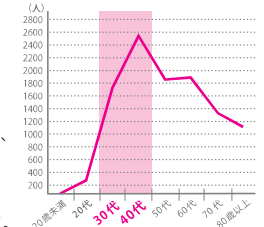


20歳を過ぎたら**2年に一度**、必ず**子宮頸がん検診**を受診してください。

「まだがん検診は関係ない」そう思っていないですか？
子宮頸がんは、20代後半以降から増えるがんです。ただ、早期のうちに治療すれば、90%以上が治癒し、妊娠・出産にも大きな影響はありません^{*4}。
でも、早期の段階では自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。

子宮頸がん検診は、あなたの**命と子宮**を守るための検診です。

年代別子宮頸がんになる人の数^{*4}

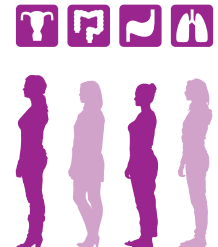


40代



40代女性の約**2人に1人**が、**乳がん検診**を受診しています。でも、乳がんの他にも気をつけなければいけない**がん**があるのをご存知ですか？

子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がんといった、乳がん以外のがんにも、毎年約8千人の40代の女性がなっています^{*4}。



- あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 乳がん
 - 2 大腸がん
 - 3 子宮頸がん
 - 4 胃がん
 - 5 肺がん

50代

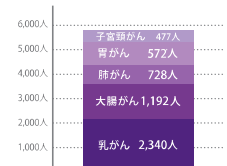


50代は、女性の身体が大きく変わる年代。**がんで死亡する人の数**も大きく**増加**します。

乳がん・大腸がん・胃がん・肺がん・子宮頸がんといったがんは、早期発見で80%以上が治癒します^{*5}。しかし、早期のうちは自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。

左記の5つのがんによる
50代女性死亡者数^{*3}

計**5,309人**



- あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 乳がん
 - 2 大腸がん
 - 3 胃がん
 - 4 肺がん
 - 5 子宮頸がん

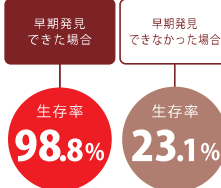
60歳以上



がんになったら治らない、そう思っていないですか？
がん検診を対象者がみな正しく受けると、毎年日本全国で約**6万7千人の命**が救われます^{*7}。
(ここであらゆる検診とは、推奨されている以下の5つの検診を指します)

女性がなりやすい5つのがんは、検診による早期発見で80%以上が治癒します^{*5}。

発見時期による5年生存率
(大腸がんの場合)^{*5}



- あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{*4}
- 1 大腸がん
 - 2 乳がん
 - 3 肺がん
 - 4 胃がん
 - 5 子宮頸がん

タバコを吸う方へ



たばこを吸う人は吸わない人に比べて、男性でおよそ**4.4倍**(女性の場合は約2.8倍)、**肺がん**になりやすいことがわかっています^{*6}。

自身の身を守るため、喫煙している人は必ず肺がん検診を受診しましょう。

*3 出典：人口動態統計(2018年)

*4 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(全国がん登録、2016年)

*5 ここであらゆる「治る(=治癒)」とは、診断時から5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。

出典：金がん協同施設における5年生存率(2009~2011診断例)

*6 Wakai K et al. Ujpn J Clinical Oncol 2006;36:309-324

*7 国立がん研究センター希望の虹プロジェクトによる推計値